

日本人が今後、ますます高齢化するにつれて、女性の生き方も今までのようないいライフ・スタイルから、個人が各々の生き方を選択する時代になりました。88歳の高齢で、現在も女子栄養大学の学長として活躍されている香川綾先生に、健康や運動のこと、生活信条などを伺ってみました。

— 先生は数年前までジョギングをなさっていたそうですが。

「70歳からジョギングを始めました。その頃（昭和43年）は、ジョギングという言葉もなく、自分の体調をよくしたいと思って、自宅（東京・豊島区駒込）から飛鳥山までの往復4キロを歩くことから始めました。少しづつ速度をつけて脈拍をチェックしながら調子を段々と上げていきました」— 70歳ということで御家族の反対はありませんでしたか。また、なぜジョギングを選んだのですか。

「特にジョギングを選んだというより、その頃は少し太っていましたので、消費熱量を増やしたいということと、足が少し弱っているように思つたからです。毎日、様子を見ながら少しづつ続けていましたから反対もありませんでした。旅行の時でも運動靴は必ず持つて出かけました」

— 高齢でスポーツを始める場合、若い頃スポーツをしたことのある人が多いようですが、先生は何かスポーツをされていましたか。



「一日一日を大切にすること」と語る香川綾さん

健康で長生きするためには生きる目標や意志を持って生活することが大切だと思います。

かがわあや
香川 綾さん

1899年、和歌山県に生まれる。吉岡弥生門下生で、東京女子医専卒業後、東大医学部の島嶋内科で1931年まで研究生活。この間、栄養不足が病気の原因になっていることを痛感し、栄養学と実生活への応用に打ち込む。同じ内科の香川昇三氏と結婚後、自宅に家庭栄養研究会を開く。更に栄養学を基礎とした女子栄養学園、女子栄養大学を経営。現在、女子栄養大学学長兼短期大学学長として活躍。3男1女、88歳。

「運動は好きでしたが、とにかく忙しくてとてもスポーツをする暇がありませんでした。70歳になつてやつと余裕ができたのです。若い頃は、体操を少ししたくらいで、その他のスポーツは何もしていません」

— 現在、米国では歩くことが流行していますが、先生が散歩を始めたのも何か関係がありますか。

「私は体に無理のないようにと考えています。走ることが足を痛めるようになつてしましましたが、歩かないでいると段々と歩けなくなりますので、また、少しづつ歩き始めました。今は毎朝30~60分位歩きます」

— 先生の生活の中で、運動することはどのような意味があるのでしょうか。

「仕事をしていく上で、健康を維持しなくてはと思い、ジョギングを始めたのですが、他にもこのまま年老いていく自分を律する意味もあります。私は若い頃から、一日のスケジュールを決めて生活していましたから、ジョギングも学長の仕事のない朝に組み込みました。私の場合、家事や運動は勉強の後の生活の切り替えの手段としても役に立っています」

— 一次に、長年の経験から人を指導するというこ

とについてお聞かせ下さい。

「まず、自分がどのように生きるかです。他人を指導する場合、その人を自分のようにしようとしないことです。つまり、自分の生き方・考え方の型にはめようとしないことです。また相手のやり方がよいとか悪いとか批判するのもよくありません。その分、自分の努力にもっと目を向けるようにすることが大切だと思います」

— 話は変わりますが、最近の若い人達の間のダイエット・ブームをどのようにお考えですか、ご専門の立場から正しいあり方をお教え下さい。

「今日のような太り方の傾向にある時は、食事で減食してやせさせることは簡単ですが、それに順序があります。太っていても栄養素の欠乏がある場合がありますから、食物のバランスを正しくして間食をやめ、次の3点を注意して下さい。

1. 毎日①牛乳300CC・卵1つ

②魚一切れ・肉2分の1切れ・豆腐一丁

③緑・淡色野菜300g・イモ100g

果物200g

この3つを優先してります。体重は減らなくとも全身の具合がよくなります。

2. 次に適当な運動をします。毎日一定の歩数を徐々に速くして、脈拍が120を超えない程度に30分位歩きます。

3. それでも適当な体重より太っている時に、はじめて、穀物や砂糖、油脂を減らします。

— 先生はこの理論を実践されて、ご自身の生活や体をコントロールされているわけですが、それが充実した毎日を送る秘訣でしょうか。

「私自身、長生きしようと思つて健康に気をつけたり、運動したりしてきましたが、それだけではありません。老人が多くなれば、老人同士で奉仕するということも考えなくてはいけないと思います」

— それでは最後に、現在の一番のお楽しみは、自分で料理を持ち寄つて、食事をしながら、それぞれの分野での活動ぶりや、お互いの最新情報を交換したりすることです」

— 本日はお忙しい中を本当にありがとうございます

— 長年の研究の成果をご自身の日常生活の中で実践され、「毎日を精一杯生きる」という生き方を貫いていらっしゃる先生は、とても若々しく、常に前進しておられるという印象を受けました。

(聞き手)

吉田

朱美

VINAR 16

美しい髪のために

ヘアメイクを科学しました。

■わずか5分で、きれいなカール思いのまま。
■高気の優しさで、髪もイキイキ。
■水素結合だから、スムーズにしっかりカール。
■すぐにプロ気分、自由自在にヘアメイク。

■セット内容: カーラー(日本・大日本・中日本・小日本)・スターマー(日本・コットマー)・ヘンジングビン(日本・ヘアスタイル・キャリヤーケース入り) 定価13,500円
全国の美容室・デパート・バラエティストアでお求めください。

販売元: 滝川株式会社
〒111 東京都台東区八潮草3-2-1 TEL 03(845)2111(大代表)